

# メダカのヒレ (鰭) からの total RNA分離

# プロトコル

1.5 ml マイクロチューブ

← LRT (2-ME 添加済み)\*1:400 µl → メダカのヒレ: 1片(RNAlaterで保存)

ホモジナイズ:ライセートを 15 回処理\*2



ボルテックスで混ぜる:15秒(最大回転数)



\_\_\_\_ 15,000 rpm、3分、10℃

ボルテックスで混ぜる:15秒(最大回転数)

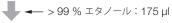


15,000 rpm、3分、10℃

上清(350 µl)を新しい 1.5 ml エッペンチューブに移す \*3



ボルテックスで混ぜる:15秒(最大回転数) 軽くスピンダウン (数秒)



ボルテックスで混ぜる:1分(最大回転数) 軽くスピンダウン(数秒)



QuickGene のカートリッジへ全量添加



使用装置の分離プロトコル参照 QuickGene-Mini480\*4



Total RNA 回収 (回収液量:50 μl)

- \*1 1 ml の LRT 当たり 10 µl の 2-ME を加える。
- \*2 組織の粒子が見えなくなるまで。

\*3 沈澱を吸い込まないように注意してください。

\*4 本事例は旧機種で取得したデータ も含まれます。 その他QuickGeneシリーズでもこ のプロトコルをご参考頂けます。

## 結果

#### 電気泳動図

データなし

#### Total RNA の収量

ヒレの量	収量(µg)
1片	2.0

■ タンパク質の混入: A260/280

データなし

■ カオトロピック塩の混入: A260/230

データなし

その他

データなし

## ▋共通プロトコルサンプル

メダカ肝臓